



安全データシート

Page 1 of 8

LOCTITE SF F720 RD known as Color Guard® Red Tough
Rubber

SDS No. : 153721
V001.3

改訂: 04. 10. 2016

発行日: 10. 01. 2017

1. 化学物質等及び会社情報

製品コード : 338130
製品名 : LOCTITE SF F720 RD known as Color Guard® Red Tough Rubber

会社名 :

ヘンケルジャパン株式会社
東京都品川区東品川2-2-8
スフィアタワー天王洲 14F
140-0002
電話番号 : +81 (45) 758-1820
FAX番号 : +81 (45) 758-1826

2. 危険有害性の要約

GHS分類 :

危険有害性クラス	危険有害性区分	標的臓器
引火性液体	区分 2	
皮膚刺激性	区分 2	
生殖毒性	区分 2	
特定標的臓器毒性 - 単回暴 露	区分 3	中枢神経系
特定標的臓器毒性 - 反復暴 露	区分 2	全身毒性
吸引性呼吸器有害性	区分 1	
水生環境有害性(長期間)	区分 3	

GHSラベル要素:

絵表示:



注意喚起語:

危険

危険有害性情報:	H225 引火性の高い液体及び蒸気 H304 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ H315 皮膚刺激 H336 眠気又はめまいのおそれ H361 生殖能または胎児への悪影響のおそれの疑い。 H373 長期にわたる、または反復暴露により臓器の障害のおそれ。 H412 長期継続的影響によって水生生物に有害
安全対策	P201 使用前に取扱説明書を入手すること。 P202 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。 P210 熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。禁煙。 P233 容器を密閉しておくこと。 P240 容器を接地すること/アースをとること。 P241 防爆型の電気機器/換気装置/照明機器を使用すること。 P242 火花を発生させない工具を使用すること。 P243 静電気放電に対する予防措置を講ずること。 P260 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。 P264 取扱い後はよく手を洗うこと。 P271 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。 P273 環境への放出を避けること。 P280 保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
応急措置:	P301+P310 飲み込んだ場合: 直ちに医師に連絡すること。 P303+P361+P353 皮膚 (又は髪) に付着した場合: 直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。 P304+P340+P312 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。気分がわるいときは医師に連絡すること。 P308+P313 ばく露又はばく露の懸念がある場合: 医師の診断/手当てを受けること。 P331 無理に吐かせないこと。 P332+P313 皮膚刺激が生じた場合: 医師の診断/手当てを受けること。 P362+P364 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。 P370+P378 火災の場合: 乾燥砂、粉末消火薬剤または水溶性液体用泡消火薬剤を使用する。
保管:	P403+P233 換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。 P403+P235 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。 P405 施錠して保管すること。
廃棄:	P501 廃棄するときは、適用法令、および製品特性に従い、適切な処理および廃棄施設に内容物/容器を廃棄すること。

製品ラベルの有害性情報は、個別の製品安全データシートの記載内容と異なる場合があります。

3. 組成、成分情報

単一製品・混合物: 混合物

危険有害成分及び濃度

成分	wt%
n-ヘキサン	15.0 %
キシレン	13.0 %
アセトン	>= 5 - < 10 %
充填剤	>= 1 - < 10 %
エチルベンゼン	3.15 %
低沸点脂肪族ナフサ	30 - 40 %
水素添加熱可塑性ゴム	10 - 20 %
スチレン系共重合体	1 - 10 %
シリカ	1 - 10 %
スチレン系樹脂	>= 1 - <= 10 %

4. 応急処置

- 皮膚にかかった場合：** 汚染された衣類や靴を脱ぐこと
直ちに多量の水で（可能であれば石けんと）洗うこと
再使用する場合には洗濯をすること
発症したり症状が持続する場合、医師の診察を受けること。
- 眼に入った場合：** 直ちに多量の水で最低でも15分間眼を洗うこと。
医師の診察を受けること
- 飲み込んだ場合：** 無理に吐かせないこと。
被災者を安静にしておくこと。
意識の無い場合口から何も与えてはならない
発症したり症状が持続する場合、医師の診察を受けること。
- 吸入した場合：** 空気の新鮮な場所へ移動させること
呼吸をしていない場合は、人工呼吸をする
呼吸が困難な場合、酸素を与えること。
発症したり症状が持続する場合、医師の診察を受けること。

5. 火災時の措置

- 消火方法：** 火災が起きた場合は容器に散水して低温を保つ。
- 消火剤：** 泡、粉末消火剤、二酸化炭素
- 使ってはならない消火剤：** 不明
- 火災時の分解物質：** 炭素酸化物、窒素酸化物、刺激性有機蒸気。
- 保護具：** 自給式呼吸器および出動服の様な全身保護服を着用すること。

6. 漏出時の措置

環境に対する注意事項

製品が下水または排水溝に入らないようにすること。

除去方法:

全ての点火源を排除すること。
適切な換気装置を設置すること。
不活性な材質のもので吸収する（例えば、砂、シリカゲル、酸性バインダー、一般的なバインダー、おがくず）。
廃棄準備ができるまで、密閉された容器に保管する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

皮膚や衣服への接触を避けること。
この製品のミストや蒸気を吸入しないこと。
熱、火花および炎に近づけないこと。

保管:

涼しく、乾燥した場所に保管すること。

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度

成分	日本産業衛生学会	ACGIH
n-ヘキサン	40 ppm 140 mg/m ³ TWA (経皮)	50 ppm TWA
キシレン	50 ppm 217 mg/m ³ TWA	100 ppm TWA 150 ppm TWA
アセトン	200 ppm 470 mg/m ³ TWA	250 ppm TWA 500 ppm TWA
炭酸カルシウム	1 mg/m ³ TWA 4 mg/m ³ TWA 2 mg/m ³ TWA 8 mg/m ³ TWA	10 mg/m ³ TWA
エチルベンゼン	50 ppm 217 mg/m ³ TWA	20 ppm TWA

保護具:

呼吸用保護具:

蒸気および煙を吸入しないこと。
換気の良い場所でのみ使用すること。

眼の保護具:

保護眼鏡を着用すること。

9. 物理的及び化学的性質

形状 :	液体
色 :	赤色
臭い :	溶剤
pH :	データ無し
融点/凝固点 :	データ無し
沸点 :	56.1 - 141.1 ° C (133 - 286 ° F)
引火点 :	-23 ° C (-9.4 ° F)
自然発火温度 :	データ無し
爆発範囲 (下限) :	1.0 % (V)
爆発範囲 (上限) :	12.8 % (V)
蒸気圧 :	25 kPa
蒸気密度 :	> 1
比重 :	0.83
n-オクタノール/水分配係数 :	データ無し

10. 安定性及び反応性

安定性 :

化学的反応性 : 強酸、強塩基
強酸化剤
アミン
アルカリ金属
ハロゲン化合物

化学的安定性 : 常温常圧下においては安定

避けるべき条件 : 通常の使用、保管条件では安定。

危険有害な分解生成物 : 刺激性の有機蒸気。
炭素酸化物
窒素酸化物

1 1. 有害性情報

成分	危険有害性クラス	危険有害性区分	ばく露経路	標的臓器
n-ヘキサン	皮膚刺激性	区分2		
	生殖毒性	区分2		
	特定標的臓器毒性 - 単回暴露	区分3		中枢神経系
キシレン	特定標的臓器毒性 - 反復暴露	区分2		
	吸引性呼吸器有害性	区分1		
	急性毒性	区分4	吸入	
アセトン	急性毒性	区分4	経皮	
	皮膚刺激性	区分2		
	眼に対する重篤な損傷/眼刺激性	区分2A		
	特定標的臓器毒性 - 単回暴露	区分3		気道刺激性
	特定標的臓器毒性 - 反復暴露	区分2		
エチルベンゼン	吸引性呼吸器有害性	区分1		
	眼に対する重篤な損傷/眼刺激性	区分2A		
充填剤	特定標的臓器毒性 - 単回暴露	区分3		中枢神経系
	分類の必要なし			
低沸点脂肪族ナフサ	急性毒性	区分4	吸入	
	特定標的臓器毒性 - 反復暴露	区分2		
	吸引性呼吸器有害性	区分1		
水素添加熱可塑性ゴム	吸引性呼吸器有害性	区分1		
スチレン系共重合体	分類の必要なし			
シリカ	分類の必要なし			
スチレン系樹脂	分類の必要なし			

吸入毒性 : Acute toxicity estimate (ATE) : > 20 mg/l
ばく露時間: 4 h
試験環境: 蒸気
方法: 評価計算

経皮毒性 : Acute toxicity estimate (ATE) : > 2,000 mg/kg
方法: 評価計算

1 2. 環境影響情報

成分	危険有害性クラス	危険有害性区分
n-ヘキサン	水生環境有害性(急性)	区分2
	水生環境有害性(長期間)	区分2
キシレン	水生環境有害性(急性)	区分2
	水生環境有害性(長期間)	区分3
エチルベンゼン	水生環境有害性(急性)	区分2
	水生環境有害性(長期間)	区分3

一般環境有害性情報:

下水管/地表水/地下水中に捨てないこと。
水生生物に有害である。
水生環境に長期の可逆効果をもたらす恐れがある。

1 3. 廃棄上の注意

推奨廃棄方法:

国及び地方自治体の規則に従って廃棄すること。

1 4. 輸送上の注意

Marine transport IMDG:

Class: 3
Packing group: II
UN no. : 1139
Label: 3
EmS: F-E ,S-E
Seawater pollutant: -
Proper shipping name: COATING SOLUTION

Air transport IATA:

Class: 3
Packing group: II
Packing instructions (passenger) 353
Packing instructions (cargo) 364
UN no. : 1139
Label: 3
Proper shipping name: Coating solution

15. 適用法令

労安法 :		
名称等を通知すべき有害物	石油ナフサ n-ヘキサン キシレン アセトン エチルベンゼン シリカ	
名称等を表示すべき有害物	n-ヘキサン キシレン アセトン エチルベンゼン	
第2種有機溶剤等	n-ヘキサン キシレン アセトン	
第3種有機溶剤等	石油ナフサ	
消防法	第4類引火性液体, 第一石油類 非水溶性	
毒劇物法 :	該当しない	
PRTR 法 :		
第1種指定化学物質	n-ヘキサン キシレン エチルベンゼン	政令番号 392 政令番号 80 政令番号 53

16. その他の情報

発行日:	10. 01. 2017
問い合わせ先:	近藤 由紀子、製品安全性及び規制業務担当
注意:	<p>この情報は現況での化学的根拠と発送された製品の状況を元に作成したものである。またこれは安全を説明するための情報で、製品の特性を保証するものではない。</p> <p>ここに表明したデータは信頼性があると考えられるが単に情報として挙げただけである。Henkel社のコントロールが及ばない人々が得た結果については責任を持たない。Henkel製品の適切性、特定目的で使用する際の製造方法、Henkel社製品の取扱いや使用に関わる危険性から人や資産を守るための予防処置などの見極めはユーザーの責任の元行われるべきである。以上の説明の元、Henkel社は、明示・暗示に関わらず、特定用途に対する市場性・適切性を含み、製品の販売・使用に関わるすべての保障への責任を拒否する。更にHenkel社は、損益を含むいかなる2次的・偶発的損害についての責任も拒否する。</p> <p>SDSの内容に関するお問い合わせ ヘンケルジャパン株式会社 製品安全性及び規制業務担当 横浜市磯子区新磯子町27-7 TEL:045-758-1780 FAX:045-758-1771</p>